

2022年2月28日（月曜）

全労金2022春季生活闘争ニュース・第8号

～めざそう賃金改善！進めようジェンダー平等！団結しよう、みんなの春闘！～

全労金は、第1回中央闘争委員会を開催し、
各単組の要求内容を共有しました！

◎全労金は、2月24～25日に第1回
中央闘争委員会を開催！

◎新型コロナウイルス感染症の国内
感染状況を踏まえ、WEBでの開催
となりましたが、中央闘争委員会の
一致団結を図りました。



《各単組の要求まとめ》（※詳細は、各号で紹介する単組の要求概要を参照ください。）

基本賃金	正職員	①歪みの是正等が7単組、②全体の引き上げが7単組
	嘱託等職員	①底上げや上限の引き上げが4単組、②全体の引き上げが10単組
年間 一時金	正職員	①昨年実績が8単組、②昨年実績を上回るのが6単組
	嘱託等職員	①昨年実績が5単組、②昨年実績を上回るのが9単組
安定雇用		金庫は全単組で実現。関連会社は9単組中6単組で実現 2022闘争では、3単組で要求・協議
最低賃金		全単組で時間額10～150円の引き上げを要求
雇用環境	私傷病	9単組で正職員と同様を実現し、3単組が要求、2単組が協議
	育児時短	“小学校3年生まで”は10単組で実現し、2単組が要求
	ハラスメント対策	9単組で協議機関を設置済、4単組が協議中、1単組が要求

※ 全労金HP (<http://www.zenrokin.or.jp/>)、
Facebook (<https://www.facebook.com/zenrokin>) もご覧ください！

※次号は3月1日に発行します！